



大島 北向観音例祭 (1月第2日曜日)

例祭スケジュール

午前0時～午後6時 お札・お守りなど授与
午前9時～午後3時 宮司によるご祈祷

※時間は目安です。

※観音堂付近は、勾配がきつく滑りやすいので、足もとには十分お気を付けてください。

※臨時駐車場は例祭の時のみ設けられます。参拝は例祭以外の日も自由にできます。

崖下には、大島の清流が流れる大島の西端の山腹に鎮座する北向観音堂は、信州の別所北向観音と同作で弘法大師の刻んだといわれる尊像(北向観音菩薩)が祀られています。

他の地域の北向観音と同様に、厄除観音として信仰され、厄年の男女が地元、近在はもとより、西上州一帯、更には県外からも足を運び、一本の参道を上下する人たちが混雑します。

参拝した人は厄除けとして、銭等を投げ、崖下には多数の子供が集っていて、喚声をあげながら夢中でこれを拾っています。

厄除けのほかに、安産、交通安全、家内安全、商売繁盛、学業成就等、広く御利益があるとされています。

上信電鉄上州一ノ宮駅よりタクシーで約10分

上信越自動車道富岡ICより車で約15分

